

正常運転点検ポイント

製品の効果を維持し、末永くご利用いただくための点検ポイントです。

エアマスター ネクサス®

CR-600/CR-610/CR-620/CR-630/CR-640 共通



* 詳しくは、本品の取り扱い説明書をご参照ください。

✓ チェック!

❑ 1. 注意ランプが点滅していませんか?

エアマットレスの内圧が異常な場合に、ポンプの注意ランプが点滅します。上層の点滅はエアセル、下層の点滅はベースマットの異常を示します。点滅している場合は、下記手順2~11を行って下さい。※点滅を消すには、点検後、電源ボタンを「切」にし、再度「入」にして下さい。約60分後に再度点滅する場合は、メーカーでの点検を推奨します。

❑ 2. 送風チューブが折れ曲っていませんか?

ベッドシーツ等と一緒に送風チューブがエアマットレスの下に巻き込まれて折れ曲がっていないかお確かめ下さい。×の場合は、送風チューブのヨジレや折れ曲りを直して下さい。

❑ 3. カプラーはポンプにしっかり差し込まれていますか?

カプラーがポンプにしっかり差し込まれていないと、エアマットレスが正常に膨らみません。×の場合、カプラーに記されている赤い線が隠れるまで差し込み、「カチッ」という音が聞こえるまで差し込んで下さい。
※初期生産分については、カプラーの赤い線およびポンプ側面の取り扱いラベルは付いていません。

❑ 4. 送風チューブはカプラーの所定の差し込み口に差し込まれていますか?

送風チューブ5本すべてがカプラーの所定の差し込み口に差し込まれているかお確かめ下さい。×の場合、送風チューブを所定のカプラー差し込み口にしっかり差し込んで下さい。

❑ 5. ^{オー}リングが外れていませんか?

カプラーのOリングが外れていないかお確かめ下さい。Oリングが外れていると空気漏れの原因となります。Oリングを紛失された場合は、新たにOリングを装着して下さい。
なお、正常な状態を確認された後またはOリング装着後は、カプラーを所定のポンプ差込口に差し込んで下さい。

❑ 6. カプラーのツマミが破損していませんか?

カプラーのツマミの破損もお確かめ下さい。破損の場合は、メーカーでのお取替えを推奨します。
なお、正常な状態を確認された後は、カプラーを所定のポンプ差込口に差し込んで下さい。

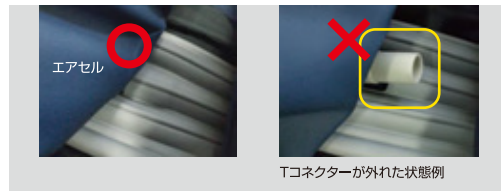
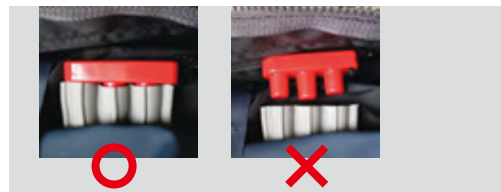
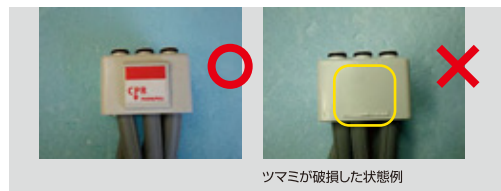
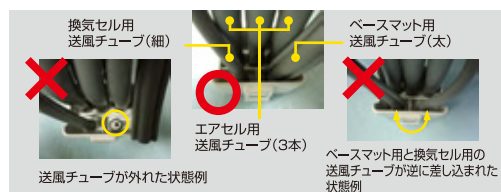
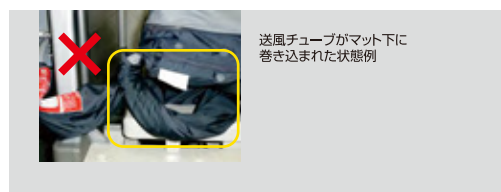
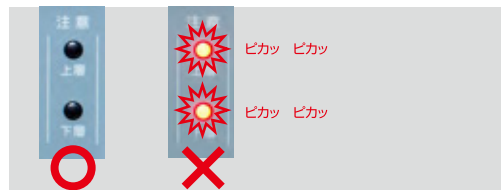
❑ 7. エア抜き栓が外れていませんか?

エアマットレス(上層)頭側の送風チューブに、エア抜き栓がきちんと差し込まれた状態にあるかお確かめ下さい。×の場合は、エア抜き栓をしっかりと差し込んで下さい。

❑ 8. 24本のエアセルが送風チューブとつながっていますか?

エアマットレスの専用カバーを開き、各エアセルの下側に付いているTコネクターが送風チューブに差し込まれているかお確かめ下さい。×の場合は、Tコネクターを送風チューブにしっかりと差し込んで下さい。

➡ メーカーの点検・交換推奨マークです。

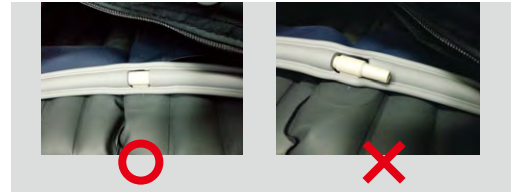


✓ チェック!

□ 9. 3枚のベースマットが送風チューブとつながっていますか?

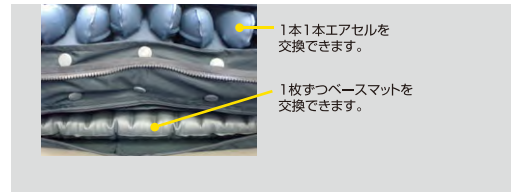
ベースマット専用カバーのファスナーを開き、各ベースマットの上側に付いているTコネクターが送風チューブに差し込まれているかお確かめ下さい。✕の場合は、Tコネクターを送風チューブにしっかり差し込んで下さい。

⇄ メーカーの点検・交換推奨マークです。



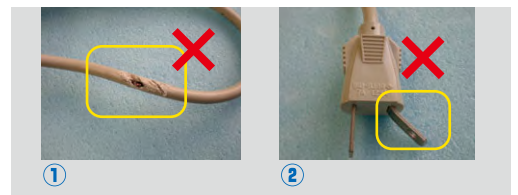
□ 10. エアセルが破損していませんか?
ベースマットが破損していませんか?

①エアマットレスの専用カバーを開き、24本のエアセルを手で触ってお確かめ下さい。時間が経っても膨らまないエアセルがある場合は破損の可能性があります。
②ベースマット(3分割)も同様に手で触ってお確かめ下さい。
破損の場合は、メーカーでのお取替えを推奨します。



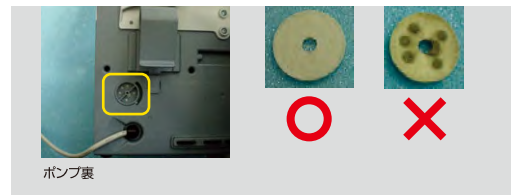
□ 11. 電源コード・プラグは破損していませんか?

電源コード・プラグが破損していると、漏電・ショートなどの危険性があります。
①の場合は、メーカーでの電源コードのお取替えを推奨します。
②のように顕著に折れ曲がっている場合は、中の配線が断線している可能性があります。メーカーでの点検・お取替えを推奨します。
なお、正常な場合は、電源プラグを差し込み、ポンプの体重設定を点検前の設定にお戻し下さい。



□ 12. エアフィルターに汚れがたまりすぎていませんか?

エアフィルターに汚れがたまりすぎると、エアマットレスが正常に膨らまない場合があります。エアフィルターはポンプの裏にあるフタを開けると中に入っています。汚れがたまりすぎている場合は、新しいエアフィルターにお取替え下さい。



□ 製品情報1 ネクサスの各種モードボタンをご存知ですか?

- ① 背上げモード : 経管栄養など長時間の背上げ体位による「底つき回避」「姿勢保持」「すれ軽減」を目的に「背上げモード」が搭載されています。「背上げ」ボタンを押すだけで、全てのエアセルの内圧が高まり(静止状態)、身体をやさしくホールドしながら底つきを防ぎます。※「背上げ」ボタンを押して約3分で背上げモードへの移行が完了します。その後に背上げを行って下さい。安全対策として2時間で自動的に切れるオートオフ機能付き。
- ② リハビリモード : ご利用者さまが離床される時、マット上で介護者さまがケアをされる時にマット上で身体が安定するよう「リハビリモード」が搭載されています。「リハビリモード」ボタンを押すだけで、全てのエアセルの内圧が高まり(静止状態)に、エアセルが硬い状態になり、しっかりとした安定感が得られます。※「リハビリモード」ボタンを押して約3分でリハビリモードへの移行が完了します。安全対策として1時間で自動的に切れるオートオフ機能付き。
- ③ 微波動モード : 微波動モードを押すだけで波動が滑らかになります。波動が気になって寝られない方など寝心地を優先する場合に使用されるオプション機能です。※微波動モードは自動的にには切れません。
- ④ 換気モード : マット内にもったムレと熱を排気させることで、マット表面のムレ感を軽減させるモードです。※主電源ONで自動的に換気モードが入ります。また、換気モードは自動的にには切れません。
- ⑤ キーロック : 設定した内容を誤って変えられないようにするキーロックボタンです。キーロックボタンを3秒長押しするだけでロック/解除ができます。



□ 製品情報2 ご利用者さまの体重に合わせた設定をされていますか?

- ネクサスをご使用になる方の体重をボタンで調整・設定するだけで、ポンプの圧力センサーが働き、その方に合わせた最適な内圧管理を自動的に行います。最適な除圧環境を作るためにも、ご利用者の体重に合わせた体重設定を行って下さい。
- 体重設定ボタンは30~120kgまで5kgきざみで調整できます。
- 電源プラグを抜かれると、体重設定が自動的に初期設定の50kgに戻りますので、ご注意ください。電源プラグを抜かずに電源ボタンを「切」「入」にした場合は、初期設定の50kgには戻りません。



メンテナンス
情報

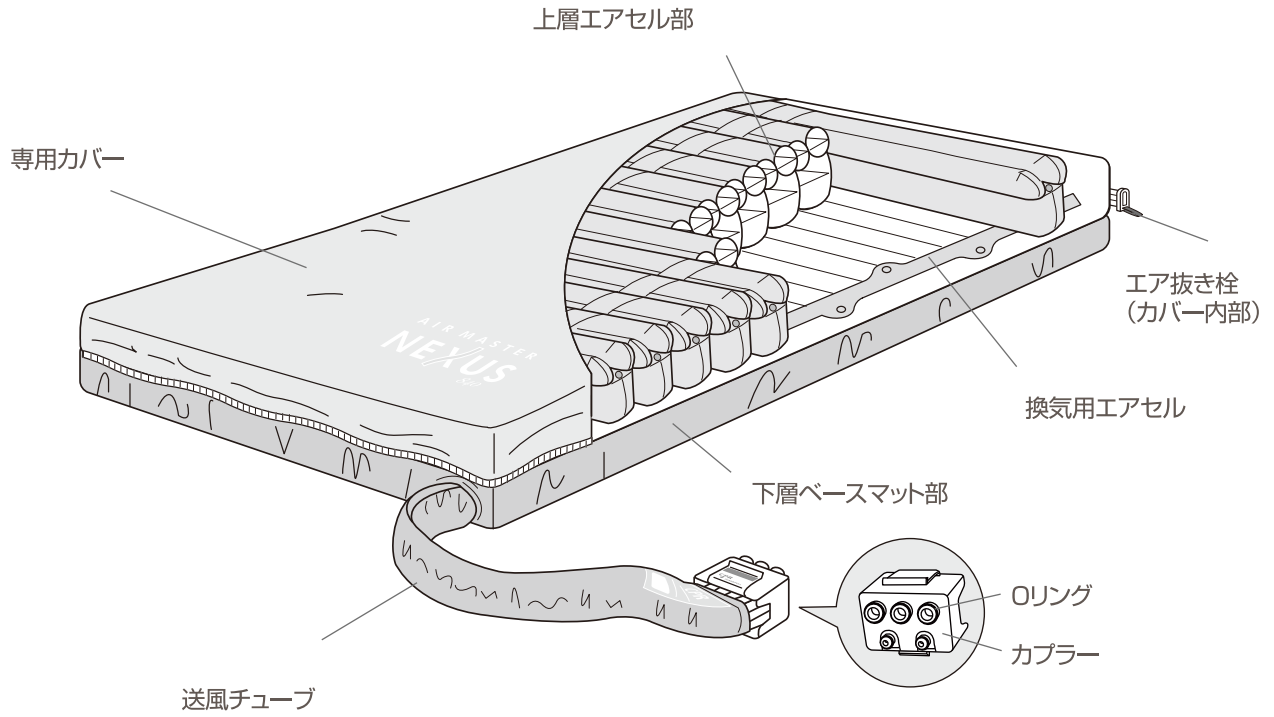
- お見積りは無料です。※修理部品は有料です。
- お見積りご回答後3営業日以内に修理されたお品物をご発送します。
- 送料は、発送元払いをお願い致します。

株式会社 **ケーブ** メンテナンスグループ

〒238-0013 神奈川県横須賀市平成町2-7
TEL.046-821-5517 受付時間:平日9:00~17:00
URL <http://www.cape.co.jp>

各部の名称

専用マットレス



専用ポンプ

